

ジーワン 閲覧用USB提供

ジーワン（大阪市北区、森啓悟社長、06・6360・0040）は米国で製薬業界向けを中心にしたASP（ソフトウェアの期間貸し）サービス事業に乗り出す。自社製品のUSBクラウドサービスなどを提携先の米国ソフトウェア会社「ライフスタイルイントラクティブテクノロジーズ」（LIT、カリフォルニア州）を通じて提供する。2013年は同サービスで使用する専用USBメモリ約100万個の販売を目指す。

ジーワンは米国人の営業スタッフを1人採用、米国事業を手がける。米・ラスベガスで開かれた家電展示会「CES」に初出展、USBクラウドサービスやバーコード読み取り専用リーダー、カスタマイズ可能なタブレット端末（携帯型情報端末）の試作品を展示、ASPサービスをPRした。

し込むだけで、閲覧者の検索の手間を省いてコンテンツを閲覧できるのが特徴。バイエル薬品が医

者や薬局向けに薬の使い方ウェブカンファレンスのライブ講演の配信閲覧用に大量採用した実績

などがあり、これを米国販売に生かしていく。またASPを予防医療にも活用したい考えでサンディエゴの大学や製薬会社と連携し、同分野のASPニーズを探りながら開発を進める。

LITには販売と技術開発で協力を得て、LITが拠点を置くサンディエゴ（カリフォルニア州）に集積する製薬会社向けに、ジーワン独自のハード製品とソフトウェアを組み合わせたASPサービスを提案する。USBクラウドサービスは、閲覧専用USBをネット接続。パソコンに差